地方公共団体実行計画策定・管理等支援システム (Local Action Plan Supporting System: LAPSS)

システムのご紹介

アジェンダ

- 1. システムのご紹介
 - ① システム化の背景、目的
 - ② システム導入によるメリット、効果
 - ③ システム概要
 - システムの運用フロー
 - 画面イメージ
 - 4 動作環境、注意事項
- 2. システム導入までの流れ
 - ① システム利用にあたり準備いただきたい事項
 - ② 本稼働までのスケジュール
- 3. 質疑·応答

1. システムのご紹介

こんなことでお困りではないですか?



- 活動量の実績収集に手間がかかる
 - ✓ 活動量の数値に誤りが混入し、修正作業が大変
 - ✓ 収集が年1回となっており、年度途中での進捗が分からない
- 温室効果ガスの算出に手間がかかる
- 温室効果ガス削減のための有効な取組事例を知りたい
- システムを導入しようとすると費用負担が大きい

LAPSSが実行計画の運用を支援します!

①システム化の背景、目的

LAPSSの目的

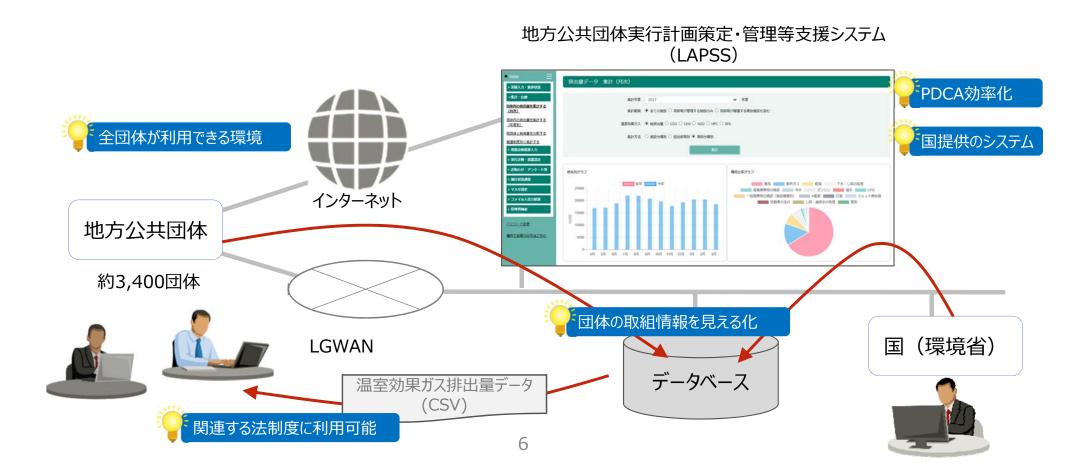
- ●実行計画のPDCAを円滑に推進するための支援システム
- ●措置(設備の導入など)実施後の状況(点検・改定)を**正確に把握・評価する仕組みを** 提供し温室効果ガスの削減効果を高める
- ●「情報の集約・可視化」を行い、各団体のニーズに合った情報を提供しPDCAの高度化を狙う

LAPPSの支援領域 既存支援内容 実行計画の理 策定 実施 点検 改定 解 手法に係る マニュアル類の整備 説明会等 知識支援 ②措置の進捗管理支援 ③類似団体・施設との比較 温室効果ガス 算定ツールの ①施設特性に合わせた ①施設特性に合わせた 算定ツールの 整備 施策立案 の算定支援 施策の立案 整備 温室効果ガス削減に向けた 他団体の事 優良事例集の より実践的な施策・措置 整備 例提供 支援サイトに 各種ツール類 よる情報発信 の提供 設備導入の 設備導入支援 支援

②システム導入によるメリット、効果

LAPSSのメリット

- ●地方公共団体実行計画(事務事業編)に係るPDCAの効率化が図れる
- ●省エネ法等の関連する法制度の温室効果ガス算出に係る作業負担が軽減される
- ●他団体の取組情報を参考に自団体の取組状況を分析し実行計画の高度化が図れる
- ■環境省提供のクラウドシステムのため費用の負担無しで利用可能
- ●サポートデスクが設置されているためシステム操作の習得に掛かる負担を軽減



③システム概要 運用フロー

実行計画の策定・運用に係る業務フローとLAPSSとの対応

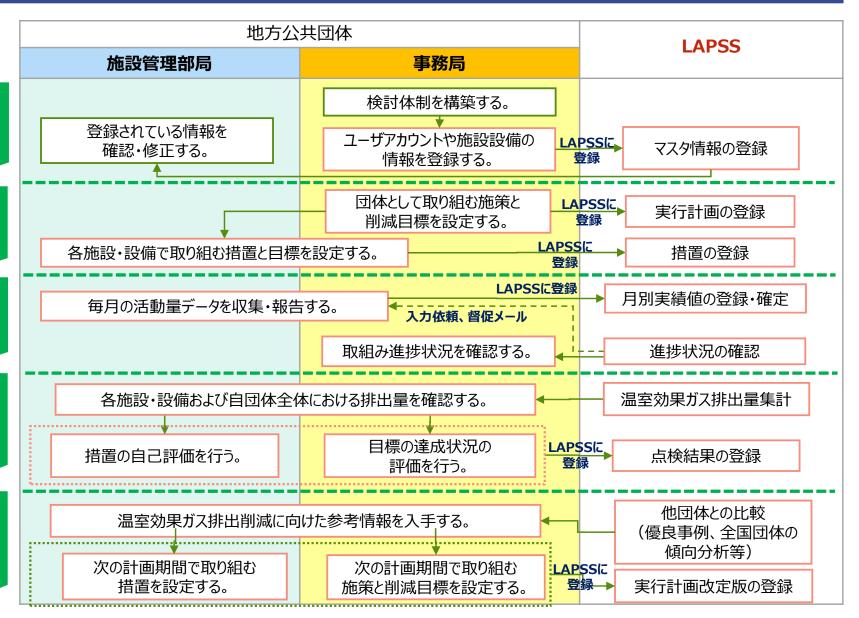
事前準備

【PLAN】 実行計画を 策定する

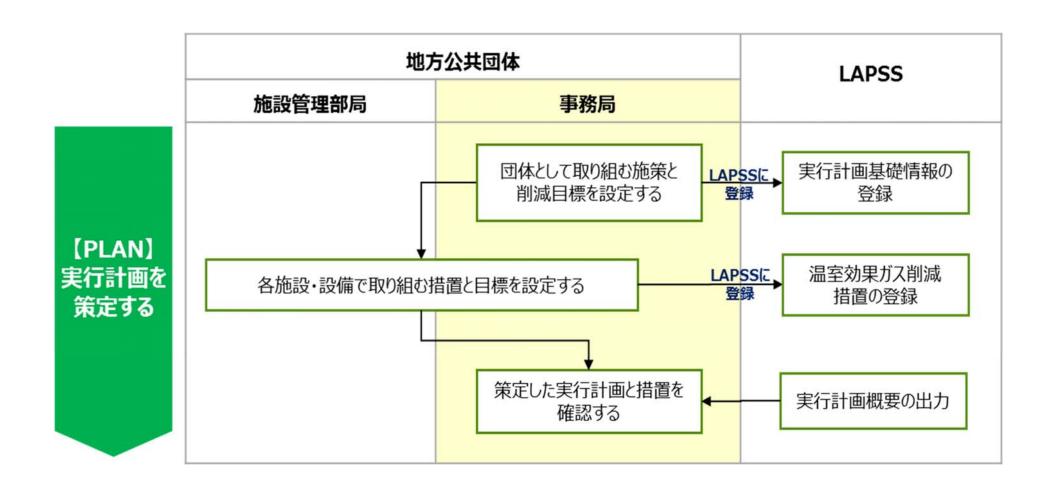
【DO】 実行計画を 推進する

【CHECK】 取組状況を 点検する

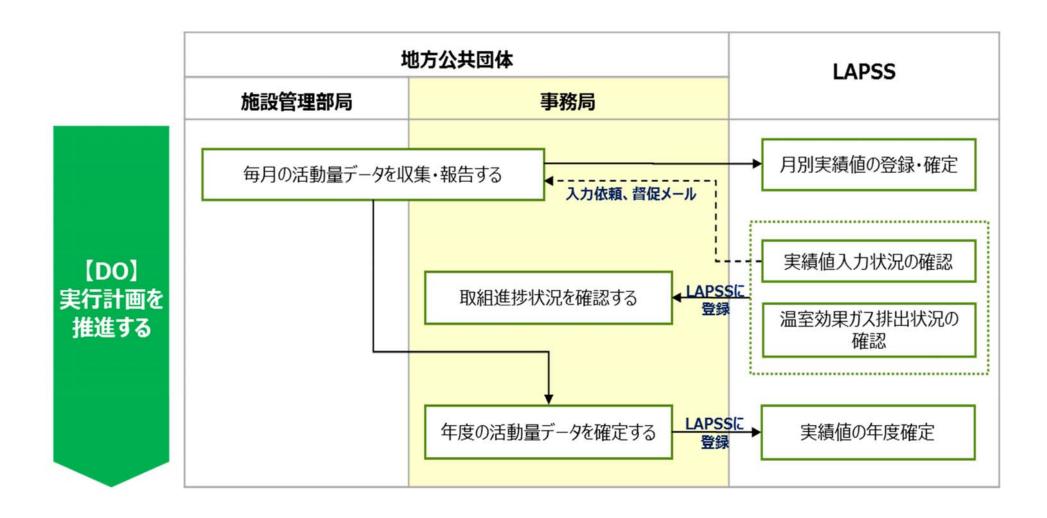
【ACTION】 実行計画を 見直す



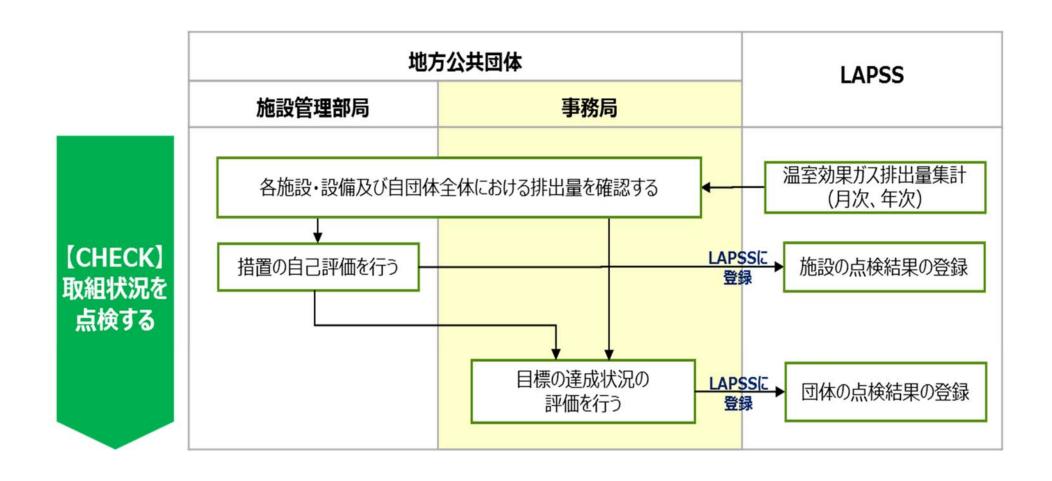
デモ①: 【PLAN】実行計画を策定する



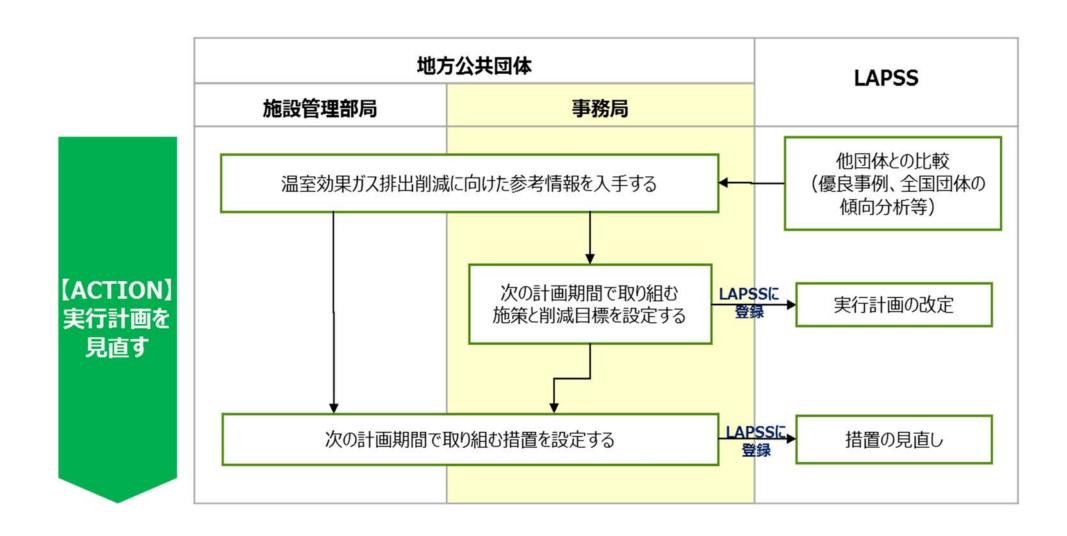
デモ②:【DO】実行計画を推進する



デモ③:【CHECK】取組状況を点検する



デモ4: 【ACTION】実行計画を見直す



③システム概要 LAPSSできること

①毎月の活動実績入力・進捗管理

- ●施設の活動量データの入力依頼をメールで自動化 ⇒ 入力依頼メール機能
- 実績値入力の異常値(桁間違い等)をチェック ⇒ 前月比、前年同月比チェック機能
- 施設毎の入力状況を見える化 ⇒ 進捗 (未入力、入力中、入力完了)一覧機能
- ●入力未完了の施設管理課室に自動で通知 ⇒ 催促メール機能

②温室効果ガス排出量の算出

- 集計範囲を指定後、施設分類別、担当部局別、活動項目分類別に集計し、 排出量の推移、内訳(構成比率)を見える化 ⇒ 月次、年次集計機能
- 排出量状況を施設分類別(施設別も可)に集計し、他団体と削減効果(原単位の対前年度比)を比較 ⇒ 他団体比較機能
- ●省エネ法、算定·報告·公表制度等に応じた排出量を算定 ⇒ 関連制度排出量算定機能

③実行計画の策定、点検、改定

- ●実行計画の**達成状況を見える化** ⇒ 自団体取組状況表示機能
- 実行計画の基礎情報、直近年度の温室効果ガス総排出量、施設別の措置設定内容を レポート出力 ⇒ 実行計画基礎情報レポート機能
- ●計画時に設定した措置の実施状況を5段階で評価、計画の見直し ⇒ 点検機能

LAPSSできること:進捗(未入力、入力中、入力完了)一覧機能

よくある 課題



活動量の実績収集に手間がかかる

施設管理者がブラウザから入力、施設毎の入力状況を見える化



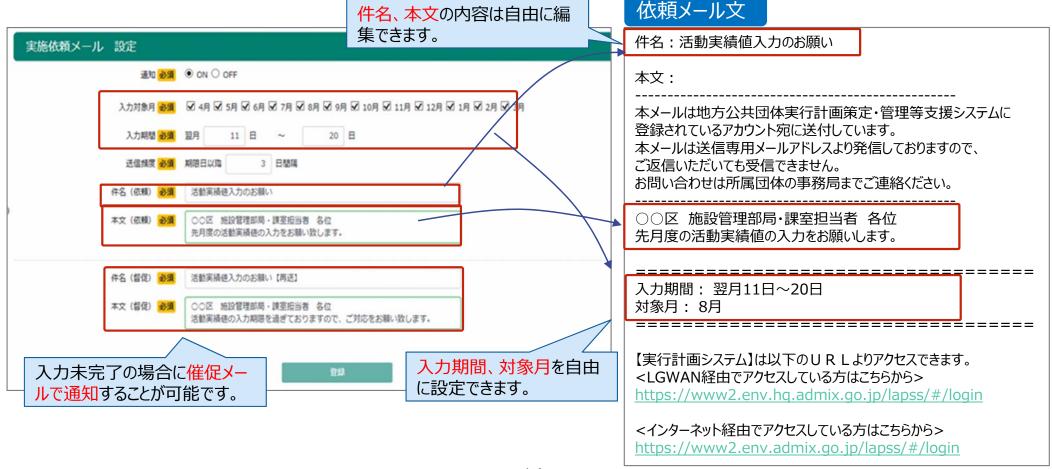
LAPSSできること:入力依頼・催促メール機能





活動量の入力依頼・催促の連絡に手間がかかる

活動量実績の**入力依頼メールを自動送信** 期限を過ぎても未入力の施設管理者に催促メールでリマインド通知



LAPSSできること:前月比、前年同月比チェック機能

よくある 課題



活動量の実績に入力の誤りがあり、修正が大変

異常値(桁間違い等)は入力時にチェックして誤りを防止



LAPSSできること: 帳票機能(活動量データ、進捗状況など)

帳票①:進捗状況シート

董捗状 況		2018年度 地球	温暖化対策実行計画 進捗状	況確認レポート	施設別テータス							年2月2	27 E		
施設大分類	施設中分類	施設名	部局	課室	ステータス 4月:5月:6月:7月:8月:9月:10月:11月:12月:1月:2月:3月										
			****				月 8月	: 9月			1月	2月:	3月		
國 公	公園	霞が関中央公園	環境管理部	環境管理課	0 0	V .		1 1							
供給処理施設	廃棄物処理施設	千代田リサイクルセンター	環境管理部	環境管理課	0:0										
供給処理施設	廃棄物処理施設	霞が関エコセンター	環境管理部	環境管理課	0 0										
供給処理施設	下水道施設	污水分解装置	環境管理部	環境管理課	0 0										
土会教育系施設	博物館等	環境未来館	環境管理部	環境計画課	0 0										
民文化系施設	集会施設	千代田区民ホール	地域環境部	地域開発課	0 0										
子政系施設	消防施設	飯田橋消防署	地域環境部	地域開発課	- V					Ť			_		
園	公園	ちよだパーク	地域環境部	地域開発課	0 V		_	1 1		0			_		
· 校教育系施設	小学校	千代田第一小学校	教育事務局	学務課	-		_	+ +			1	- 1	_		
校教育系施設	小学校	千代田第二小学校	教育事務局	学務課	_		_	1		+		_	_		
			14× El -(B-79/D)	一世で有労品を	1 :						: :				

施設別、活動項目別の月別

帳票②:エネルギー使用量・利用料シート

		2018年度 地球温暖化対策実行計画 進捗状況確認レポート									■ 実績値及び金額の一覧を出力 ■													
エネルギー使用量・利用料										7	できます。								2022年2月27日					
		1								/kms				— _	$\overline{}$				on da o 36	- 30 mm	ar			
施設大分類	施設中分類	施設名	部局	課室	活動項目	48 : 58	目:6月:7	月:8月:	エネルギ 9月:10月		19日:1日	1 : 9目	: 3月	小計	4目	5月:	6月:7月				斗 千円 1 目 : 19 E		2月 : 3月	月 小計
公園	公園	霞が関中央公園	環境管理部	環境管理課	ガソリン (揮発剤)	200.0 295		7.3 07.3	077 1077	211.0	10/7 1/1	6/1		994.0 L		0.0		, 0,,	0/1		.0	//	2/1 0/	0.0
通	公園	霞が関中央公園	環境管理部	環境管理課	灯油	101, 0 105.	.0 90.0			111,0				407.0 L	0.0	0.0	0.0			. 0	.0			0.1
公園	公園	霞が関中央公園	環境管理部	環境管理課	軽油	140.0 147.	.0 152.0			161.0				600.0 L	0.0	0.0	0.0				.0			0.1
供給処理施設	廃棄物処理施設	千代田リサイクルセンター	環境管理部	環境管理課	ガソリン (揮発油)	398.0 400.	.5							798.5 L	0.0									0.0
共給処理施設	廃棄物処理施設	千代田リサイクルセンター	環境管理部	環境管理課	灯油	1000.0 850.	.0						1	,850.0 L	0.0	0.0								0.0
供給処理施設	廃棄物処理施設	千代田リサイクルセンター	環境管理部	環境管理課	軽油	44.0 52.	0 : :							96.0 L	0.0	0.0								0.0
共給処理施設	廃棄物処理施設	霞が関エコセンター	環境管理部	環境管理課	ガソリン (揮発油)	1100.0 909.	.0						2	,009.0 L	0.0	0.0								0.0
給処理施設	廃棄物処理施設	霞が関エコセンター	環境管理部	環境管理課	ジェット燃料油									0.0 L										0.1
給処理施設		霞が関エコセンター	環境管理部	環境管理課	灯油	505.0 458.	.0							963.0 L	0.0	0.0					- 1			0.1
給処理施設	廃棄物処理施設	霞が関エコセンター	環境管理部	環境管理課	軽油									0.0 L										0.1
結処理施設	下水道施設	污水分解装置	環境管理部	環境管理課	ガソリン (揮発油)	1300.0 1250.	.0						2	,550.0 L	0.0	0.0								0.0
供給処理施設	下水道施設	污水分解装置	環境管理部	環境管理課	ジェット燃料油									0.0 L										0.0
供給処理施設	下水道施設	污水分解装置	環境管理部	環境管理課	灯油	120.0 105.	.0							225.0 L		0.0								0.0
供給処理施設	下水道施設	污水分解装置	環境管理部	環境管理課	軽油	1000.0 1050.	.0						2	,050.0 L		0.0								0.0
		環境未来館	環境管理部	環境計画課	ボンサン 食品をなの食用	0.0 10.	0							10.0 L	0.0	0.0								0.1
土会教育系施設		環境未来館	環境管理部	環境計画課	: ポンサントの機能があるの使用	1400.0 1450.	.0						2	,850.0 L		0.0								0.0
土会教育系施設		環境未来館	環境管理部	環境計画課	計算 金銭用物器での使用	80.0 100.	.0							180.0 L	0.0	0.0								0.0
t会教育系施設		環境未来館	環境管理部	環境計画課	:経験「自動車での使用	900.0 1050.	.0							,950.0 L		0.0								0.1
士会教育系施設		環境未来館	環境管理部	環境計画課	後日 日本出共下の世界	1050.0 990.	.0						2	,040.0 L	0.0	0.0								0.0
t会教育系施設		環境未来館	環境管理部	環境計画課	gampa maga-1-77 , 1 m									0.0 kWh										0.0
土会教育系施設		環境未来館	環境管理部	環境計画課	石炭(一般炭)									0.0 kg										0.0
市民文化系施設		千代田区民ホール	地域環境部	地域開発課	至的同合計 北州道理力(物)	900.0 880.	.0			1011.0 1	012.0		3	,803.0 kWh	0.0	0.0					.0 : 0.0) .		0.0
F民文化系施設		千代田区民ホール	地域環境部	地域開発課	※在屋中かり大大・・ ナービス(株)									0.0 kWh										0.0
市民文化系施設		千代田区民ホール	地域環境部	地域開発課	Emite extend - // - Th									0.0 kWh										0.0
公園	公園	ちよだパーク	地域環境部	地域開発課	ガソリン (揮発)(4)	100.0 128	.0			100.0	106.0			434.0 L		0.0					.0 ; 0.0			0.0
公園	公園	ちよだパーク	地域環境部	地域開発課	灯油	200.0 246				200.0	211.0			857.0 L	0.0						.0 0.0)		0.0
公園	公園	ちよだパーク	地域環境部	地域開発課	軽油	50.	0							50.0 L		0.0								0.0

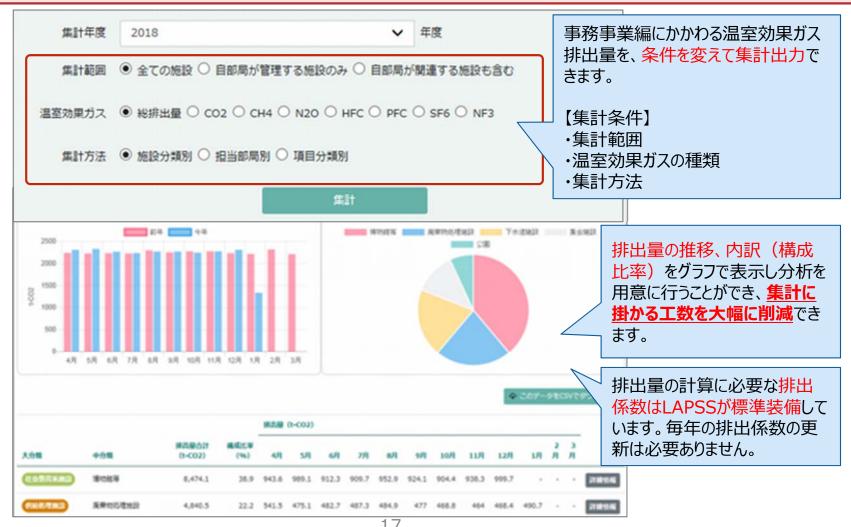
LAPSSできること:月次、年次集計機能

よくある 課題



温室効果ガスの集計に手間がかかる

条件を組み合わせた分析が可能、排出量の推移、内訳を見える化



LAPSSできること:他団体比較機能(1/2)

よくある 課題

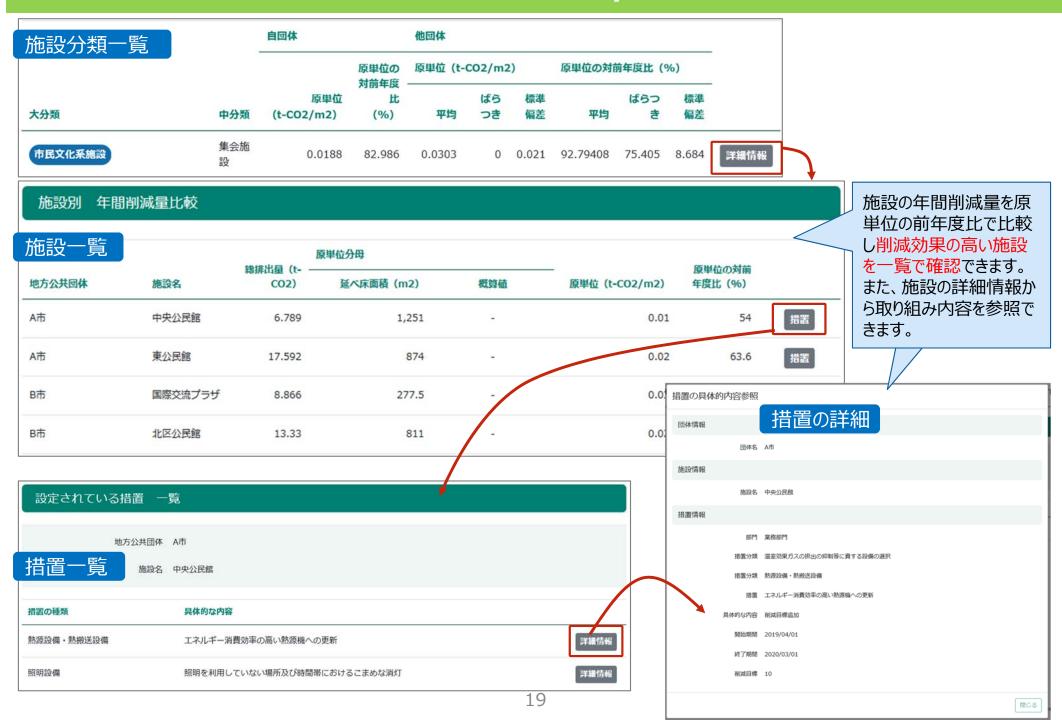


他団体の有効な取組事例を参考にしたい

他団体と削減量(原単位の対前年度比)を比較し、削減効果の高い団体の取り組み内容を参照可能



LAPSSできること:他団体比較機能(2/2)



LAPSSできること:関連制度排出量算定機能(1/2)

よくある 課題



省エネ法等の関連する法制度の温室効果ガス算出に 係る作業負荷が大きい

省エネ法、算定・報告・公表制度等に応じた排出量を算定可能



LAPSSできること: 関連制度排出量算定機能(2/2)





電気事業者等の排出係数が毎年変わるため、 管理が手間

排出係数はLAPSSが標準装備、更新の作業は不要



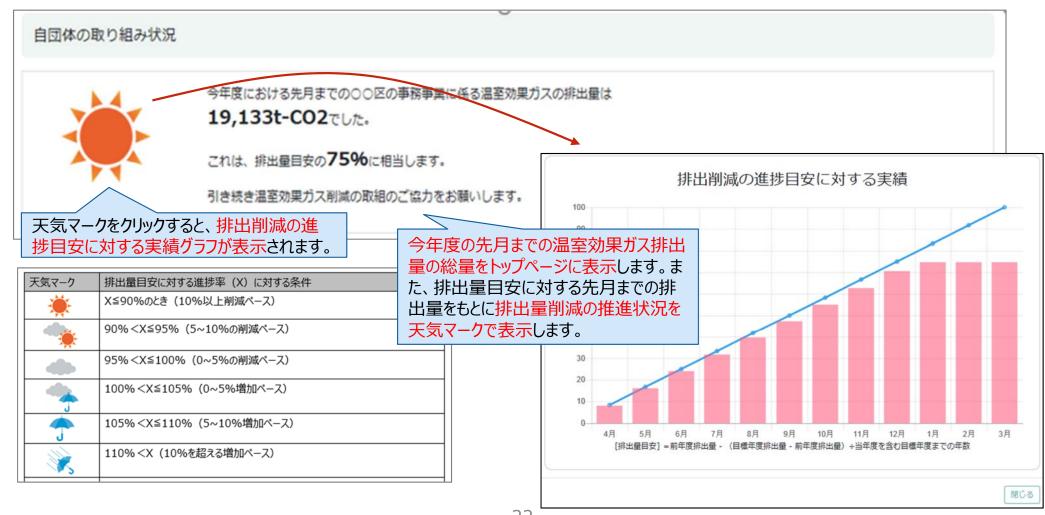
LAPSSできること: 自団体取組状況表示機能

よくある 課題



現在の排出状況を計画と照らし合わせて担当者に 意識させたい

トップページで実行計画の達成状況を見える化



④LAPSSをご利用頂くための推奨環境

●ネットワーク環境: LGWAN または インターネット

●ブラウザ : Internet Explorer 11

最新バージョンを推奨 : Microsoft Edge

: Google Chrome

: Firefox

OS : Windows 10

●メールアドレス :メールの受信が可能なメールアドレス

→本システムのログインIDとメール通知機能で使用

⑤注意事項(よくあるご質問)

- ●Officeなどのソフトウェアは必要でしょうか? 必須ではありません。 帳票出力はExcel形式のため、帳票機能を利用される場合は必要です。
- ●個人メールアドレスを所持していませんが利用できますか?部局・課室のメールアドレスでもご利用可能です。ただし、ログインIDはメールアドレスのため、複数人で共有して頂く必要があります。
- ●過年度の活動実績を登録したいが一括登録する機能はありますか?一括登録機能は現在ありません。ご要望が多いため、機能追加を検討中です。
- ●省エネ法の定期報告書を出力する機能はありますか? 報告書そのものを出力する機能はございません。省エネ法に沿った温室効果 ガス排出量を算出およびExcel形式で出力することは可能です。

2. システム導入までの流れ

①システム利用にあたり準備いただきたい事項

本システムの利用を募集させていただくにあたり、利用を希望される団体は以下のご協力を お願いします。

- 1. トライアル環境の利用(ご希望の団体)
 - 本システムを利用した場合の作業を把握(PDCAの運用検証)して頂くための 環境をご用意しております。1ヶ月程度の利用が可能です。
 - より多くの団体にご利用して頂くためにトライアル環境では検証に必要な データのみご登録ください。

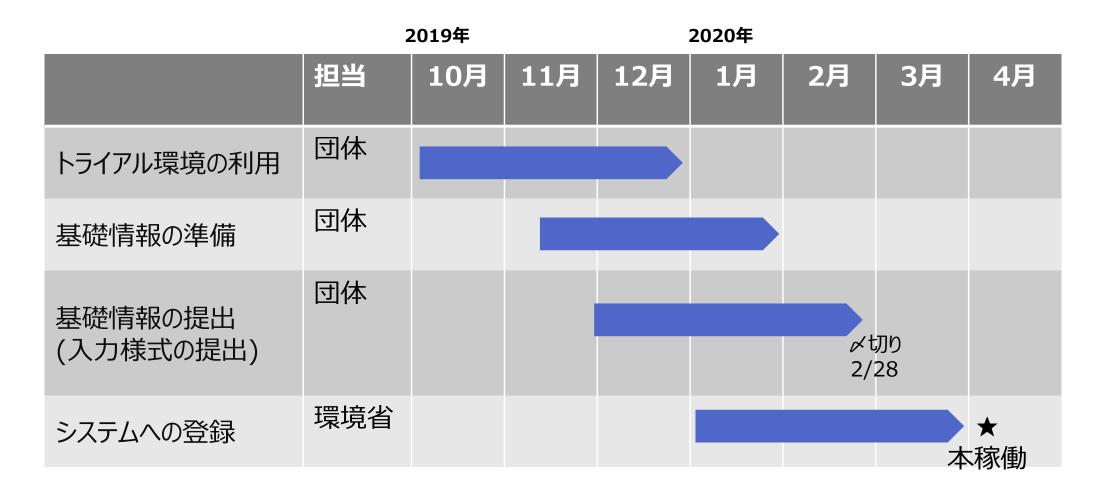
<トライアルの申込先>

•連絡先:環境省環境計画課

•Email:SOKAN_CHIIKI@env.go.jp

- 2. 各施設の基礎情報収集
 - 事務事業編の対象となる施設及びその延床面積
 - 平成30年度の活動項目の実績値(月ごとの数値)
 - 省エネ法定期報告制度、算定・報告・公表制度、その他関連する条例の 対象有無
 - →関連制度排出量算定機能を利用する場合に必要
- 3. 上記2の基礎情報を提出
 - 環境省が提示する様式に上記2の基礎情報を転記してご提出ください。

②本稼働までのスケジュール



ご参考: LAPSSご利用団体からの声

- ●画面が非常にわかりやすく習得が容易
- ●サクサク動作して快適
- ●活動量の入力ミスが激減
- ●活動量の入力を年1回から毎月に変更して 計画に対する**進捗をタイムリーに把握可能**
- ●措置をリストから選択でき担当者の入力負荷が軽減
- ●掲示板機能を活用して**情報共有でき便利**

